

令和 7 年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書
 神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。
 ※必要事項を記入または☑ 1 ページ以内に収まるよう作成

団体名	逗葉ろうあ協会		
団体の属性	☑セルハルブグループ・当事者等		☐ボランティアグループ等
	☐市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☑一般助成	☐協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	手話による傾聴ボランティア		
事業の目的	手話言語を母語とする高齢ろう者の手話のある暮らしを支援し、孤立した状況になることを防ぐ		
事業概要	<p>〈定例交流会〉毎月第2金曜日 利用者とお茶を飲みながら楽しくおしゃべりしたり、手指を動かしてゲームや工作をする</p> <p>〈交流イベント行事〉12月12日 ヨーヨー釣り等の縁日とパン食い競争等の運動会を合わせた企画を開催し、参加者みんなで楽しんだ</p> <p>〈教養講座〉①8月10日、②9月12日 外部から講師を招いて、スタッフの知識の向上を目的とした学習会を開催</p> <p>① 手話傾聴について ② レクリエーション介護について</p> <p>〈勉強会〉①1月9日、②2月13日 スタッフ、参加者ともに生活の情報などを聞く</p> <p>① 盲ろう者の生活について ② 冬の健康講座（ヒートショック、低温やけど）</p>		
成果や課題	<p>高齢ろう者・難聴者・盲ろう者を対象に活動を始めたが、施設に通う若いう重復障害者や社会活動参加が難しい方も声かけによりサロンに参加するようになった。少しずつではあるが、行政や県のろう相談員に社会復帰に向けて繋げていけることが期待できる。</p> <p>認知症を患っているろう高齢者が地域のデイサービスに通っているが、手話によるコミュニケーションが取れず、サロンに参加するようになってから手話でコミュニケーションが取れ、笑顔も見られるようになった。</p> <p>（今後の課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話サロンの月1回から回数を増やしたい ・自宅送迎が可能なドライバー不足 ・運営スタッフ不足 ・スタッフは全てボランティアで活動しており、資金面でも継続的な支援体制の構築が求められる 		
今後の展望	<p>地域の高齢ろう者、手話のできる聞こえる高齢者にこのサロンの存在を周知し、さらに多くの方に参加してほしい。現在、送迎についての課題があるが、今後は更に送迎を必要とする方が増えると予測できる。この問題の解決してもっと参加しやすい環境を提供したい。</p> <p>助成終了後は財源確保のためにスタッフによるバザーなどを考えている。</p>		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>←5月ブロック積みゲーム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>7月七夕飾り工作→</p> </div> </div>		